

れんげじ ごしきやえつばき
蓮花寺 五色八重椿

所在地：洲本市 安乎



蓮花寺 出典：兵庫県HP

蓮花寺は、鎌倉末期（1332年）、後宇多天皇の菩提を弔うため全国を行脚していた禅定律師が建立した寺院であり、淡路西国74番「五百羅漢」で親しまれています。

のどかな田園景観に囲まれた蓮花寺の境内、一本の木に五色のかれんな花を咲き分ける五色八重椿が見られます。このツバキは樹齢約400年とされ、樹高は約5mもあります。

ツバキのつややかな緑色の葉の合間に、白、紅、桃や白地に紅の縦絞りなど、八重の花が咲き競り、訪れる人を楽しませてくれます。

- 【景観の特徴】
- ✓ 自然が作り出す景観
 - ✓ 歴史が作り出す景観
 - 生活・文化が作り出す景観
 - 新しく作り出す景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道津名一宮IC下車、県道88号線から国道28号、県道469号線、県道468号線へ。車で約30分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図